

経済指標ウォッチャー

米国雇用統計 非農業部門雇用者数は大幅に予想を下回る

雇用改善トレンドを確認するためにも来月の雇用統計に注目

米国雇用統計とは？

米国の雇用情勢を調査した統計で、米国労働省が公表。米国雇用統計は速報性が高く、原則として毎月第1金曜日に公表される。

米国の金融政策を見通すうえで、雇用関連指標の代表である雇用統計の重要度は高く、投資家の関心が集まる経済指標。

非農業部門雇用者数は市場予想を大きく下回る

5月6日に米国労働省が公表した4月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比26.6万人増と市場予想の同100万人増を大幅に下回る結果となりました。人材派遣業（同11.1万人減）、運送業（同7.4万人減）が大きく減少しています。5.8%に改善すると予想されていた失業率も6.1%と前月から0.1%悪化しました。3月の非農業部門雇用者数も速報値の同91.6万人増から同77万人増に下方修正されており、雇用改善ペースの減速を示す結果となりました(図表1)。

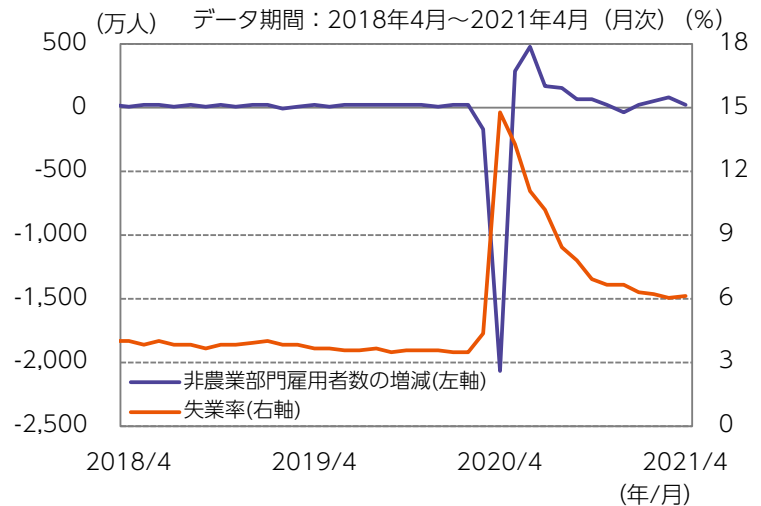
来月の雇用統計に注目

足元では求人者数は増加傾向にあり、2月の求人者数は737万人と新型コロナウイルス感染拡大前の2019年10月とほぼ同じ水準となっています(図表2)。一方で、5月初旬に公表されたISM(全米供給管理協会)景況感指数の結果から、一部の企業では人手不足感が強くなりつつあるとの見方もありました。9月まで延長された失業給付の影響等もあり、積極的に職探しをする人が減少している可能性も考えられます。

7日の株式市場は雇用統計の結果を受けて、テーパリング(量的緩和策縮小)の開始時期が遠のいたとの見方から、NYダウ、S&P500の両指数が史上最高値を更新しました。

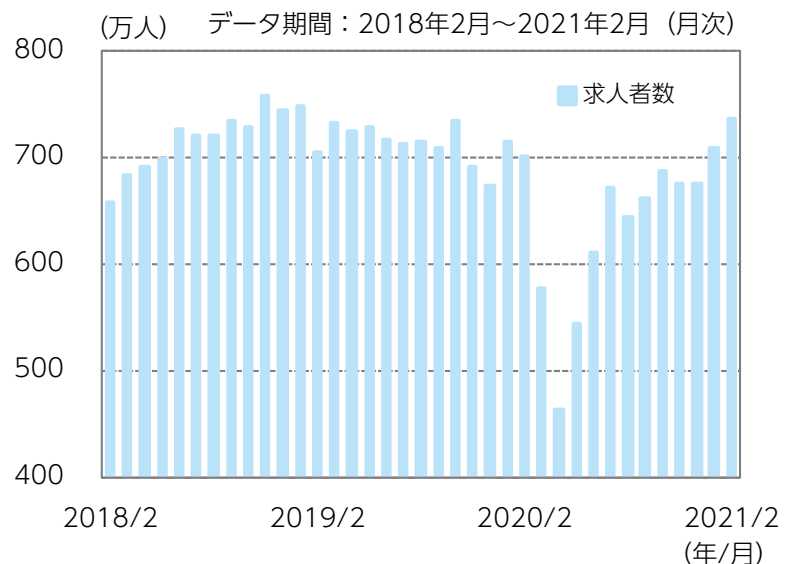
季節調整前の雇用者数は3ヵ月連続で100万人を超えており、4月の雇用改善ペースの停滞は一過性のものとの声も聞こえてきます。雇用改善のトレンドを確認するためにも来月の雇用統計に注目が集まるものと思われます。

図表1：非農業部門雇用者数の増減と失業率



※ 非農業部門雇用者数増減は前月比

図表2：求人者数の推移



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>